



1990 ~ 1991

# 今林ガバナー公式訪問報告書

1990.10.31



ロータリーを高めよ  
思いを尽くし 熱意を尽くし

鹿児島西ロータリークラブ

## 目 次

今林ガバナー公式訪問日程 .....	1
クラブ協議会プログラム .....	2
委員会構成 .....	3
ガバナー挨拶 .....	4
会長報告 .....	5
幹事報告 .....	6
クラブ概況 .....	7
例会活動実績報告 .....	9
西ロータリークラブの推移 .....	12
会計報告 .....	14
クラブ奉仕委員会報告 .....	14
会員選考委員会報告 .....	15
出席委員会報告 .....	16
親睦委員会報告 .....	17
ロータリー情報委員会報告 .....	18
会報・雑誌委員会報告 .....	20
プログラム委員会報告 .....	21
広報委員会報告 .....	22
S・A・A報告 .....	23
職業奉仕委員会報告 .....	24
社会奉仕委員会報告 .....	25
青少年委員会報告 .....	26
インターアクト委員会報告 .....	27
ローターアクト委員会報告 .....	28
国際奉仕委員会報告 .....	30
ロータリー財団・米山奨学委員会報告 .....	31
ポリオ・プラス委員会報告 .....	32
30周年準備委員会 .....	33

## 今林ガバナー公式訪問日程

10月31日(水)

- 11:00～12:00 会長、幹事との懇談会  
(山形屋7F フェニックス)
- 12:30～13:30 例会(公式訪問) (山形屋7F 社交室)
- 14:00～16:00 クラブ協議会 (山形屋7F 社交室)
- 18:30～20:30 懇親会 (ワシントンホテル三十三間堂)  
15F

# クラブ協議会プログラム

1990. 10. 31 於 山形屋

点 開 会 の 鍾  
 ローターリーソング 辞  
 歓迎の辞及び び  
 ガバナー・分区代理紹介 介  
 ガバナー挨拶 抄  
 会長報告 告  
 幹事報告 告  
 会計報告 告  
 クラブ奉仕委員会報告 告  
 会員選考 " "  
 出席 " "  
 親睦 " "  
 ローターリー情報 " "  
 会報・雑誌 " "  
 プログラム " "  
 広報 " "  
 S・A・A報 告  
 職業奉仕委員会報告 告  
 社会奉仕 " "  
 青少年奉仕 " "  
 インターアクト " "  
 ローターアクト " "  
 国際奉仕 " "  
 ローターリー財団・米山奨学委員会報告  
 30周年準備委員会  
 ポリオ・プラス委員会報告  
 講評  
 閉会の辞 鍾  
 点

副 会 長

木治屋 克己

会 長

川 田 恵 一

ガバナー

今 林 重 夫

会 幹 事

川 田 恵 一

会 幹 事

内 山 光 男

会 計 長

小 園 正 人

副 会 長

木治屋 克己

委 員 長

林 其 為

" "

桜 美 義 明

" "

榎 田 浩 典

" "

海江田 卓

" "

池 田 広

" "

山 元 政 明

" "

福 田 正 臣

" "

中 川 宏 美

" "

白 濱 英 義 則

" "

高 山 皓 三

" "

山 下 三 滋

" "

住 吉 三 威

" "

竹 下 藤 男

" "

三反田 紀 彦

" "

岩 元 恵 一

" "

川 田 春 雄

ガバナー

今 林 重 夫

幹 事

内 山 光 男

# 鹿児島西ロータリークラブ理事・役員・委員会構成

1990. 7 ~ 1991. 6

会幹理	長事	川内白高山三反田	田山濱山下反田	惠光英義皓藤	一男美則三男	副会幹S A A S A A	会长事A A A	木治屋原川脇下園	克己真一郎洋人
-----	----	----------	---------	--------	--------	----------------	----------	----------	---------

委 員 会	委 員 長	副委員長	委 員							
ク ラ ブ 奉 仕	木治屋克己	太原 春雄	林池田	其為 広	桜美山元	義明政明	櫻田福田	浩典正臣	海江田 卓	
会 員 選 考	林 其為	外西 寿彦	平岡 禎吉	岩田 泰一	前田樹一郎	田平 礼章				
出 席	桜美 義明	江夏 洋	徳田 基	村田 和雄	三角桂次郎	森永 茂樹				
親 睦	櫻田 浩典	水流 洋	小山山下片平井	幸義和磨可也潔孝	徳永新一郎正己明賢二	中尾新川栗田田崎	洋靖久聖一郎	佐伯千原若園原田	寿郎昭義博一隼男	
ロータリー情報	海江田 卓	柿市 高重	玉川 哲夫	安田 正治	大迫 守弘					
会 報 ・ 雑 誌	池田 広	松田 忠臣	光吉 正昭	松本 剛平	崎元 行範					
プ ロ グ ラ ム	山元 政明	土橋 滋	福田 敏之	池口 恵観	川村 洋	吉澤 忠雄				
広 告 報	福田 正臣	永松 実夫	川上鐵太郎	坂本 文俊	菊野 晋次					
職 業 奉 仕	白濱 英美	田中 寛吉	岩男 秀彦	水濁 清治	中村 一雄					
社 会 奉 仕	高山 義則	久野 洋一	中村 善治	前田 隆造	岡山 唯一	太原 春雄				
青 少 年 奉 仕	山下 皓三	柴山 一清	川平建次郎	中尾 正明	尾崎 義明					
イ ン タ ー ア ク ト	住吉 三滋	黒木 幸一	吉留 益	下脇 二則	小畑 忠夫					
ロ ー タ ー ア ク ト	竹下 威	相良 正典	石神 兼康	谷口 良康	橋本 一義					
国 際 奉 仕	三反田藤男	野添 良隆	古木 圭介	福満 武雄						
ロ ー タ ー 財 団	岩元 紀彦	岩元 基	高井 敏治	浜田 馨	徳澤 紀生					
特 別 委 員 会	30周年準備委員会	川田 恵一	小園 正人	川村 洋高井外西	福田 敏之池田三	川上鐵太郎福田正臣	浜田 馨中村 善治			
				寿彦	三角桂次郎					
ポ リ オ ・ プ ラ ス	太原 春雄	三反田藤男	岩元 紀彦	岩元 基	高山 義則	野添 良隆				
ロ ー タ ー 賞 推 選	木治屋克己	高山 義則	太原 春雄	三反田藤男	山下 皓三	白濱 英美				

- R I 第 273 地区 インターアクト委員長 海江田 卓
- R I 第 273 地区 ローターアクト委員 徳 永 新一郎

# ガバナー就任のご挨拶

国際ロータリー第 273 地区

ガバナー 今林 重夫

鹿児島西ロータリークラブの皆様 新しい年度が始まりました。この一年間国際ロータリー第 273 地区のガバナーをつとめます。皆様と共にロータリアンであることに誇りを持ち、感謝しながら奉仕に邁進したいものです。

パウロ V.C. コスタ会長は 今年度のテーマを

ロータリーを高めよ

思いを尽くし 熱意を尽くし

と発表されました。ロータリーの綱領を誠心誠意推進することによって、ロータリーを自分自身にとっても地域社会にとっても、もっと価値の高いものにしていこうと呼びかけています。

奉仕の対象は多岐にわたります。ロータリーでは四大奉仕部門に整理して考えますが、国際ロータリーの強調事項（推奨奉仕プログラムのテーマとも言えます）に「環境保全」がとりあげられました。奉仕プログラムを考える際の参考にしてほしい点です。

会員の皆様が、それぞれの力を十分に発揮し、社会に奉仕されるよう、あわせて貴クラブの一層の充実発展を心からお祈り申し上げます。

# 会 長 報 告

会 長 川 田 恵 一

本日ここに第273地区今林重夫ガバナーの公式訪問をお迎えし、クラブ協議会を開催致しますことは、我々会員一同の大いなる喜びであり、光栄に存じます。

私は本年度の当クラブ会長を仰せつかりましたが、もとより浅学非才の身であります。会員各位のご協力を得て、一生懸命努力しているところでございます。

本年度RI会長パウロV・Cコスタ氏のテーマは「ロータリーを高めよー思いを尽くし、熱意を尽くし」であります。之は会員一人一人が誠心誠意自ら活動することによって、又あなたの職業を尊厳なる日課とすることによって、私達の真の姿を明らかにすることによって、来るべき世紀に備えることによって、ロータリーを高めよと教えています。本年こそ、我がクラブは眼を内に向けて内省し、個人としても、クラブとしても内部充実に努力し、又強力な委員会活動を計りたいと思います。特に会員増強に力を入れ、若い年代層の加入促進を計りたいと思います。又地区の目標に合せ環境保全の問題に取組み、環境保全シンポジウム、大気汚染、植樹等の問題も考えていくつもりです。地区協議会の時、お教えいただいたポールハリスフェロー及び準フェロー増加の件、ロータリー財団のこと等も頑張ってみたいと思います。

各委員会活動については、各委員長より報告申し上げますが、各委員長ベストメンバーで構成出来たことを幸せに思っています。

本日の協議会で、今林ガバナー、海江田分区代理の格別の御指導をよろしくお願い申し上げます。

# 幹 事 報 告

一 専 門 組 織 委 員 会  
幹 事 内 山 光 男

会員の皆様のご協力や前幹事のご指導と次期幹事のご助力に支えながら会長方針に添って何とか本日を迎える事が出来ました。指宿の地区協議会、幹事部会でご指導頂きました事を思い出しながらミスのないよう心掛けております、各委員会の報告書にあります様に活発な委員会活動であります。

特に、会員選考委員会、ロータリー情報委員会等の活躍が特筆されると思います。

社会奉仕委員会等も環境保全と心の保全の講演会等をひかえ確実に準備が進められて当クラブらしい特性をさらに進めて下さる事を期待すると同時に関連委員と力を合せベストを尽します。

ロータリー財団委員会のホールハリスフェロー、準フェロー等も確実に増員中です。他の委員会も委員長さん方の熱意あふれる企画で順調に計画が進められています。山形屋の新例会場も早10ヶ月目を迎え又事務局も皆様のご理解とご協力により何とかひとり歩き出来つゝありますが今後も皆様のご理解とご協力をお願い申し上げて報告とさせていただきます。



## ク ラ ブ 概 況 報 告

(平成2年10月1日)

1. 創 立 年 月 日 昭 和 3 8 年 3 月 2 3 日
2. 承 認 年 月 日 昭 和 3 8 年 6 月 2 7 日 (九州において第 2 8 番目)
3. チャーターナイト 昭 和 3 8 年 1 1 月 2 0 日
4. 当時の R・I 会長 ニ ッ チ シ ・ P ・ ラ ハ リ ー ( イ ン ド )
5. 当時の ガ バ ナ ー 進 藤 誠 一 (第 3 7 0 地区)
6. スポンサークラブ 鹿 児 島 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ
7. チャーターメンバー 2 4 名 (その内現在会員 2 名)
8. 区 域 鹿 児 島 市 中 央 部 を 貫 通 す る 甲 突 川 上 流 の 玉 江 橋 から 下 流 へ  
- 西田橋 - 高麗橋に至り西へ高麗町本通り - 大学通 - 中郡  
電停 - 更に電車路線に沿い鴨池公園南角に至り西へ谷山街  
道を経て宇宿町へ至る鹿児島市西方区域。(但し、旧谷山  
市に属する区域を除く)
9. 事 務 所 鹿 児 島 市 金 生 町 3 番 1 号 山 形 屋 内 (0992-23-5902)
10. 例 会 日 毎 週 水 曜 日 1 2 時 3 0 分 ~ 1 3 時 3 0 分
11. 例 会 場 山 形 屋 1 号 館 7 階 社 交 室
12. 歴 代 会 長 1 2 ペ ー ジ
13. 歴 代 幹 事 1 3 ペ ー ジ
14. 現 在 会 員 正 会 員 5 7 名  
アディショナル正会員 0 名  
シニア・アクティブ会員 3 7 名  
計 9 4 名  
入退会者数 入会者 8 名  
退会者 0 名

15. 平均年齢 57.72才  
 最高 86才 最低 36才  
 (目録) 80代 2名 70代 12名  
 60代 25名 50代 33名  
 40代 20名 30代 2名
16. 出席率 92.40%
17. 入会金 35,000円
18. 年会金 ~~17,000円~~ 17,000円
19. ビジター会費 1,900円
20. 会報 (毎週週報を発行)
21. ロータリアン誌 1名
22. レピスタ誌 1名
23. クラブ協議会 10回(あと8回以上)
24. フラブフォーラム 5回(あと4回以上)
25. インフォーマルミイティング 2回(あと1回以上)
26. 理事會 定例……毎月第2例会日  
 臨時……必要に応じ随時
27. 委員長會議 4回(あと3回)
28. 会長幹事會 市内……8回(あと6回)
- 答0 員会五ハセキニトマ  
 答10 員会テキマ・マニ  
 答11 員会  
 答8 員会人 員会人  
 答0 員会

1990年7月～10月例会活動実績

	4	「クラブ協議会」(活動方針及び計画)	
7	11	「クラブ協議会」(決算報告, 予算審議)	
	18	「インフォーマルミイティング」(ロータリーを高めよ)	
月	25	「歴史雑感」 (日本の体質と前途)	名誉会員 鮫島志芽太君
	1	「ポートランドの国際大会に出席して」	会員 外西寿彦君
8	8	「パリー-あれこれ」	会員 千原昭義君
	22	「インド放浪記」 日印友好協会柔道コーチ	三浦守殿
月	29	「文学の中のすてきな男性」	MBC講師 相星雅子殿
	5	「G.S.E.」報告 — スライド	南日本新聞文化部 竹田明代殿
9	12	「参陸会」 於 鶴鳴館別館鶴屋	
	19	「クラブフォーラム」 (青少年奉仕委員会)	
月	26	「私の宝ものローターアクト」 西ローターアクト委員長	張 嵐君

10月	3	「職場訪問」 日本たばこ産業 (職場奉仕委員会)
	17	「クラブ協議会」 (ガバナー公式訪問にそなえ)
	24	「卓話」 (鹿大付属病院看護部長 橋本綾子 殿)
	31	「ガバナー公式訪問」

### <諸会議>

日時	会議	内容
7月4日	臨時理事会	1) 桜美 四郎君 新福 栄熊君 鮫島志芽太君 } 名誉会員の件 2) 退会届出の件 3) 出席免除の件 4) R財団への寄付の件 5) 新入会員の件 6) I. Mについて 7) 例会休会の件 8) 早朝例会の件
7月9日	第143回学習会	新年度のスタートにあたって 「ロータリーを高めよ」について 出席者20名
7月11日	定例理事会	1) 写真入り名簿の件
7月18日	臨時理事会	1) 行事予定表の件 2) サンタローザ友好協会派遣学生援助の件 3) 新入会員の件 4) 熊本, 大分, イラン, 水害義援金について
7月19日	委員長会議	出席委員長 親睦 " } 会員名簿作成の件 情報 " } 会報 " } 会長, 幹事会(市内)

日 時	会 議	内 容
8月 1日	臨時理事会	1) 新入会員の件 2) 地区大会出席計画の件 3) 社会奉仕委員会環境保全講演会の件
8月 8日	情報委員会 親睦委員会 定例理事会	新入会員とのミーティング 観月会打合せ 1) 写真入り名簿作成の件 2) 社会奉仕委員会講演会の件 3) 親睦参睦会（観月会）の件
8月13日	第144回学習会	「出席について」 出席者 15名
8月22日	臨時理事会	1) 写真入り名簿作成の件 2) 新入会員の件 3) 職場訪問の件（職業奉仕委員会） 4) 地区大会の件 5) 環境保全と心の保全の件
8月29日	臨時理事会	1) 新入会員の件
9月 5日	委員長会議	全委員長現況報告
9月10日	第144回学習会	青少年月間について 出席者 25名
9月12日	定例理事会	職場訪問の件 環境保全と心の保全講演会の件
9月19日	臨時理事会	公式訪問の件 地区大会の件

## 西ロータリークラブの推移

昭和	西 曆	ガバナー	会	長
38～39	1963～64	嘉村平八	初代	桜美四郎
39～40	1964～65	町田秀実	2代	土橋英夫
40～41	1965～66	島田久厚	3代	塘一 郎
41～42	1966～67	吉村常助	4代	米倉秀夫
42～43	1967～68	向笠広次	5代	島津忠丸
43～44	1968～69	大津薦造	6代	鮫島志芽太
44～45	1969～70	日高安壮	7代	佐伯延次郎
45～46	1970～71	八田秋	8代	久保田彦保
46～47	1971～72	小田一昭	9代	岩元正二
47～48	1972～73	東博仁	10代	牧田健二
48～49	1973～74	杉野頼三	11代	川村洋
49～50	1974～75	竹野融	12代	新福栄熊
50～51	1975～76	後藤基彰	13代	福田敏之
51～52	1976～77	塘一 郎	14代	岡村健一郎
52～53	1977～78	西田武雄	15代	河井時義
53～54	1978～79	吉村武文	16代	藤安辰造
54～55	1979～80	井上和人	17代	川上鐵太郎
55～56	1980～81	福島親比古	18代	浜田馨
56～57	1981～82	大久保一 郎	19代	中村俊雄
57～58	1982～83	杉村進	20代	久保政次
58～59	1983～84	丸田美德	21代	高井敏治
59～60	1984～85	田中千尋	22代	池田広
60～61	1985～86	外山三郎	23代	福田正臣
61～62	1986～87	岩澤光男	24代	中村善治
62～63	1987～88	池田卓郎	25代	小園正人
63～64	1988～89	岡村俊一	26代	外西寿彦
H1～H1	1989～90	岩下哲夫	27代	三角桂次郎
H2～H2	1990～91	今林重夫	28代	川田恵一

### ○ チャーターメンバー

安 楽 慶一郎	福 井 浩	船 木 潔	堀 俊 一
犬 伏 康 夫	岩 元 健 吉	岩 元 正 二	河 井 時 義
川 村 洋	小 山 幸 義	倉 園 清 一	黒 木 長 太 郎
牧 田 健 二	松 元 明 人	大 小 田 友 一	大 山 実 丸
西 郷 隆 永	桜 美 四 郎	柴 山 一 雄	大 島 津 忠 丸
田 原 誠 助	塘 一 郎	土 橋 英 夫	米 倉 秀 雄
			計 24名

(歴代会長並びに幹事)

幹事	会員数	平均年齢	平均出席率	その他区順位
川村洋	35名	50.0才	99.18%	9
高德三蔵	44	49.0	99.11	9
河井時義	48	51.40	99.09	8
藤安辰造	46	52.70	98.81	
安楽慶一郎	55	53.30	99.79	9
柴山一雄	58	53.30	99.92	4
高井敏治	61	52.80	99.92	6
久保政次	65	52.60	98.83	9
田平禮章	73	53.19	99.01	5
浜田馨	79	52.09	98.14	10
外西寿彦	75	54.30	98.73	9
小山幸義	79	53.80	97.91	9
池田広	85	54.60	97.63	10
中村善治	86	55.70	95.49	
小園正人	90	57.10	96.52	
三角桂次郎	87	56.45	96.59	
川田恵一	88	57.25	96.92	
光吉正昭	87	57.47	97.07	
徳澤紀生	86	57.58	96.22	
水沢清治	89	57.02	93.96	
木治屋克己	85	57.18	93.75	
柿市高重	81	58.27	92.05	
山下皓三	86	58.23	93.31	
中尾洋	85	57.63	95.36	
桜美義明	89	58.10	94.74	
岩元基	91	58.05	94.06	
古木圭介	90	57.97	93.21	
内山光男	94	57.72	92.40(7.8)	

○ ボールハリス・フェロー

故(塘一郎)池田広 柿市高重 (藤安辰造) 池口恵観  
 故(柴山一雄)故(牧田健二) (河井時義) 川村洋 土橋滋  
 福田敏之 川田恵一 川上鐵太郎 徳澤紀生 故(海老原利  
 岩元紀彦 小園正人 有馬志享 村田和 田雄

○ ボールハリス準フェロー

故(桜美四郎)故(岩元健吉) (岩元正二)故(岡山西栄) (池田穰)  
 故(永井利承) 故(浜田圭馨) 高井美三反田敏治 内外山寿彦男己典洋 (池田善治)  
 光吉正昭 古木圭介 桜三原藤 木治屋 内山光彦 中村善春  
 玉川哲夫 前田樹一 上原洋 榎田夏 太竹須田正一  
 高山義皓 林岩元 久野洋 江夏 柴山清

## 会 計 報 告

会 計 小 園 正 人

全資金の保管，記帳，資金の受払状況を毎月チェックし，会計報告の作成と報告及び予算への協力など理事会と密接な連絡をとって運営に最善を尽します。

## ク ラ ブ 奉 仕 委 員 会

委員長 木治屋 克 己

委 員 ①太原 春雄・林 其為・桜美 義明  
榎田 浩典・海江田 卓・池田 広  
山元 政明・福田 正臣

### 基 本 方 針

奉仕の実践活動の基礎出発点となる，奉仕の心を磨き，クラブ奉仕関係各委員会の自主性を尊重する。

委員，及び委員会活動の内部充実で，クラブの活性化をはかり，更に奉仕の輪を広め，明るく楽しいロータリークラブづくりを基本方針とする。

### 本 年 度 の 計 画

1. 親睦，友情を深め，心の友を得て心を磨き合う。知らず知らずのうちに心の境地を高め出席率の向上をはかる。新入会員の世話役や参睦会，家族会の活用にも努める。
2. 情報教育，ロータリー誌等の紹介や三分間情報，学習会を活用しクラブフォーラムを充実させ，ロータリーの理念を把握しながら自己研鑽につとめる。
3. 会員増強，良質の会員を増やし親睦の実をあげる。出来るだけ若年層の入会をもとめ，未充填分野の充填をはかる。
4. 委員会活動，理事会の手足となり各委員会には努めて出席し，会長経験



者の指導を仰ぎながら指導援助をする。二乃至三ヶ月に一回時間をかけた委員会を開き毎月第一例会前後に委員長会を開く。

## 活 動 報 告

知らず知らずのうちに心の境地を高め、出席率の向上をはかる。ロータリーの基本理念は『親睦と奉仕』であることを、例会に出席することにより次第に体得して行く。委員長はじめ各委員の創意工夫により、手づくりのすばらしい参睦会が実施された。席上出席率100%の報告もあり更に楽しい月見の宴でもあった。会員増強については92名を切らないよう努力され、特に若年層の入会をもとめ、未充填分野の充填をはかる。

情報教育には委員長の各委員特に力を入れ、新入会、三年未満の会員に心のこもった勉強会が実施され、早くもガバナーのご列席まで仰ぎ感無量である。会報雑誌、広報、プログラム共に会長ご経験の実績にもあやかり、各委員会、ユーモア溢れる例会が進められている。

去る九月五日例会終了後、会長経験者の指導も仰ぎながら第一回合同委員長会議も実施され、貴重な意見等も発表された。

## 会 員 選 考 委 員 会

委員長 林 其 為

委員 (副) 外西 寿彦・平岡 禎吉・田平 礼章

会 員 岩田 泰一・前田樹一郎

## 基 本 方 針

1. 会員の若返りをはかり、活力あふれるクラブ作りを。
2. 会員一割増強を目標としてなるべく若い力を導入したい。
3. ロータリークラブを良く理解して人格、識見、共に秀でた人を推薦したい。

## 本年度の計画

1. 前期 9 名，後期 9 名，合計 18 名の会員増強を計画します。
2. 現在，我がクラブでは，質量とも充実したクラブであります，休会届の会員も多数あり，よりよきクラブ作りを考慮して，平均年齢を下げ，若い会員の推薦を委員会の方々に御協力願い，目標達成をみたい。
3. R. I 元会長「コンウェイ氏」提唱の 5 対 1 計画を実施していきたい。新しくメンバーを組むのは大変ですので，17 委員会ありますから委員会開催の折お願いします。御協力下さい。
4. 自然退会者を 5 名とみて実質 12 名の増加の計画です。

## 上期報告

ロータリーを理解して奉仕の精神をもち，若い行動力のある方の入会で，会員の若返りを計り，各委員長及び委員の方々にも，御協力を頂き，一応年間計画であります，前期 9 名に対し現在 8 名の新入会員の入会を見ました。

初期の目的を達成して居ります。

## 下期計画

年度初めの計画に基き，下期も目標達成にかんばる所存でございます。先にもお願い申し上げましたように各委員長さんに無理なお願いをしておりますが，会員の一人一人の皆様方の御協力をお願いします。

下期の目標達成が出来るように宜敷くお願いします。

## 出席委員会

委員長 桜 美 義 明

委員 ① 江夏 洋・徳田 基・村田 和雄

三角桂次郎・森永 茂樹

## 基本方針

例会に規則正しく出席する事が義務であり，出席する事で会員相互の理解と

親睦を深め、奉仕活動の出発点となるよう努める。

#### 本年度の計画

1. 連続 100%出席者に対して記念品を贈呈して表彰する。
2. 地区大会、その他の上級会合への出席を強調したい。
3. 例会の出席が出来ない場合、必ずメーカーキャップをお願いして、出席率 100%達成を目標に努力する。

#### 活動報告

- ① 連続 100%出席者に対して記念品を贈呈した。
- ② 欠席がちの会員に対して出席奨励のメッセージを送った。

## 親 睦 委 員 会

委員長 榎 田 浩 典

委員 ① 水流 洋・小山 幸義・徳永新一郎  
中尾 洋・佐伯 寿郎・山下 和磨  
須田 正己・新川 靖博・千原 昭義  
片平 可也・長谷川 明・栗田 久聖  
若園 博一・平井 潔孝・三井 賢二  
田崎 一郎・原田 隼男

#### 基本方針

会員相互間の理解と親睦を深め、楽しい雰囲気、親しみ易いクラブ作りの為に委員全員が自覚して奉仕に務める。

#### 本年度の計画

1. 例会時受付、ニコニコボックスの発表、その他委員会の任務は全員が分担する。
2. 例会時の座席のあり方を考える。
3. 新入会員との親睦を深める。
4. ビジター席との融和を計る。

5. 観月会・クリスマス家族会にて家族，RAC，IACとの懇親を計る。
6. ゴルフ同好会（年4回），親睦会（年4回）を行う。
7. 会員名簿を整備する。

## 活動報告

1. 例会の受付，ニコニコボックスの発表等は委員会を三班に分け，全員が参加意識を以って担当している。またニコニコの目標は各自へ伝達している。
2. 9月12日参睦会は観月会として63名の参加を得，ハワイアンバンドを入れ，盛会に終る。現在12月のクリスマス家族会へ向け準備中です。
3. ゴルフ同好会，第一回目を9月12日蒲生カントリークラブにて開催。

## ロータリー情報委員会

委員長 海江田 卓

委員 副 柿市 高重・玉川 哲夫・安田 正治  
大迫 守弘

## 基本方針

- 1) 会員候補者にロータリー・クラブにおける会員の特典と責務に関する情報を提供する。
- 2) 会員一特に新入会員に，会員の特典と責務を十分に理解し，認識していただくよう情報の提供につとめる。
- 3) クラブの全会員にロータリー，その歴史，規模，活動，国際ロータリーの管理運営の動向等について情報を提供する。

## 本年度の計画

- 1) 提供すべき情報の蒐集と整理に努める。
- 2) 新入会員の正式入会直前，直後に委員長，副委員長を中心に特典と責務について個別指導を行う。
- 3) 学習会を原則として毎月第2月曜日午後6時半から同8時半まで，鹿児島

ワシントンホテル1階会議室で開く。

- i 平成2年2月7日の学習会は第150回記念の会とする。
- ii 新入会員は入会后3年間学習会への出会を義務づける。
- iii 学習会充実のため、積極的かつ気軽に参加できる態勢づくりを心がける。
- iv 例会、各種会合ならびに会報、雑誌等を通じて会員への情報提供につとめる。

## これまでの経過

### 1) 学習会

〔第1回〕 7月9日(月)午後6時半から 鹿児島ワシントンホテル1階会議室で

新年度のスタートに当たって、国際ロータリアンのテーマ「ロータリーを高めよ」について、第273地区今林ガバナーをお招きして学習した。

〔第2回〕 8月13日(月)午後6時半から 鹿児島ワシントンホテル1階会議室で

「出席について」のテーマで出席の意義や義務、メーキャップその他について幅広く学習した。

〔第3回〕 9月10日(月)午後6時半から 鹿児島ワシントンホテル1階会議室で

「青少年奉仕活動月間について」のテーマで、特に鹿児島西ロータリーアクトクラブの男女5名の会員を招き、ローターアクトを中心に、インターアクト、ライラ、その他青少年奉仕全般について学習した。

〔第4回〕 10月8日(月)午後6時半から 鹿児島ワシントンホテル1階会議室で

「職業奉仕月間について」のテーマで、職業奉仕の今日的意義と課題等について討論した。また10月3日(水)に実施した職場訪問についての意見交換も行った。

### 2) 新入会員に対する指導

〔第1回〕 8月8日(水)午後1時半から山形屋内喫茶“フェニックス”  
会議室で

前年度末入会者のうち指導未了の2会員につき、会長・副会  
長・幹事・副幹事を交えて指導。

〔第2回〕 10月8日(月)午後5時半から鹿児島ワシントンホテル1  
階会議室で

本年度入会者8名につき指導。

## 会報雑誌委員会

委員長 池田 広

委員 副松田 忠臣・光吉 正昭・松本 剛平  
崎元 行範

### 基本方針

会報はクラブの歴史を綴るものであれば、必要事項を細大洩らさず記載し、  
且つ会員の関心を高めるものたらしめる。そのため関連委員会と密接な連携を  
とる。

ロータリーの機関紙の記事の紹介につとめ、会員の興味をそそる。

以上の二項目について努力する。

### 本年度の計画

1. 週報のレイアウトについては、現在までのものが完べきに近いものである  
だけに強いて変える必要を感じない。そのまま踏襲する。

会員の声を載せる。前向きな意見をどしどし掲載したい。

2. 機関紙、ロータリーの友誌、ザ・ロータリアン誌、レビスタ・ロタリア誌  
の記事を紹介し、会員の関心を促す。

### 活動報告

1. 会報の色を明るい色調にした。 永松会員の御厚意による。

会報に楽しいカットを挿入することにした。川上会員の御厚意による。

「何か一言」の欄を設け会員の声を載せることにしたが、成果今一。

2. 本年度は、ザ・ロータリアン、レビスタ・ロタリア両誌とも未着。記事の紹介出来ず。RI会長がブラジル人であり、特にレビスタには期待するところは大きい。

## プログラム委員会

委員長 山元政明

委員 副土橋 滋・福田 敏之・池口 恵観  
川村 洋・吉澤 忠雄

### 基本方針

ロータリー精神を確実に実践出来るような卓話を中心として、時宜を得て、生き生きとして、奉仕の理想の一面をも推進出来るような、そして魅力ある卓話を企画したい。

### 本年度の計画

1. 広く会員各位に情報を求めて、会員卓話を企画する。
2. ロータリー視聴覚資料を利用する。
3. 各委員は絶えず外部情報に留意して、時宜を得た教養を深める外部の卓話者をお招きする。
4. 時に女性卓話者を招待したい。

### 現在までの状況

1. 現在まで6回の卓話を得たが、その内3回は会員卓話で、3回が外部からの招待者の卓話であった。又2回は女性卓話を得た。
2. 卓話の内容は6回の内、4回迄も外遊見聞に基づくもの、他に日本の歴史と現況瞥見、女性から見る魅力男性等、会員各位の見識高揚に役立つ卓話を得た。委員全員協力して卓話者を求めている。

3. 卓話時間として15分しか残らない時があったが、外部招待卓話日は、25分の時間は残るよう配慮していただきたい。

## 広 報 委 員 会

委員長 福 田 正 臣

委員 (副)永松 実夫・川上鐵太郎・坂本 文俊  
菊野 晋次

### 基 本 方 針

ロータリーの精神及びその活動の実態を広く地域社会の人々に正しく伝えて、ロータリーを正しく理解して貰うよう努める。

またクラブ会員に、地区レベル、国際レベルのロータリーの今年の活動計画、活動目標を伝えて、各会員のロータリアンとしての生活、活動の道しるべになるよう努める。

### 本 年 度 の 計 画

1. 地域の報道機関の人々に、ロータリーを正しく理解して貰うために、この人々と広報委員との座談会を催す。
2. クラブの社会奉仕的、国際奉仕的活動の実績をその都度、報道機関を通じて広く地域社会の人々に知らせて、ロータリーへの理解をひろめるよう努める。
3. 情報委員会の新入会員に対する入会時のロータリー教育に側面から協力して、より実効ある教育にしたい。

### 活 動 報 告

1. ロータリーの諸奉仕活動は、新聞、放送等の報道機関を通じて社会の人々に知らせるよう努めて居るのであるが、その報道をする報道界の人達にロータリーの本質をよく知って貰うことが先決であるので、私達広報委員と、報道の人達との座談会を計画し、その交渉を進めて居る。



2. ローターアクトの例会に出席して、「ローターアクトの広報活動も、先づ身近な人々、即ち、家族や友人達に、ローターアクトの本質及び活動の実態を説明してローターアクトをよく理解して貰うことから始めるよう」指導し、督励した。
3. 10月17日に催される当クラブ主催の「環境保全講演会」について報道機関及び一般の人々に広く通報した。

## S・A・A 委員会

委員長 中川 宏

委員 副宮脇真一郎・竹下 洋

### 基本方針

1. 明るくなごやかな会場づくり、例会の品位を保つ。
2. ゲスト・ビジターに良い印象を与える様努力致します。
3. 座席のマナー化を防ぐ。

### 本年度の計画

1. S・A・Aの席は一年間固定席とし、例会の運営がスムーズに行く様会場監督を行います。
2. 秩序正しく、品位のある楽しい例会が出来る様努力致します。
3. 7月は委員会別にし、各委員がよく知り合えるようにし、今後は親睦委員会と話し合い、いろいろ工夫を重ねていきたい。

### 活動報告

新年度の本日迄の経過報告を致します。7月は18日にインホームルミーティングを山形屋の例会場で座席の位置を横にして会をしてみましたところ非常に話し合いがしやすいとのことでした。8月22日にワシントンホテルで早朝例会を致しました会員が多い為、席が少し狭く会員の方々に迷惑をかけました。9月12日は例会と参睦会を鶴家で夜致しました。少し早く観月会を致しました。10月は3日にタバコ産業にて職場訪問を致します。会員が少し増強され例会場が少し不足しますので今後、会長、幹事さんの指導で今の席より少し狭くなりますが5～6席ふやしたいと思います。

## 職業奉仕委員会

委員長 白 濱 英 美

委員 (副) 田中 寛吉・岩男秀彦・水淵 清治

中村 一雄

### 基本方針

より高い倫理観、視野の広い道德観を持ち、職業奉仕に貢献していくことを基本に据え、ロータリークラブおよびロータリアンの価値ある活動を目指す。

### 本年度の計画

職業奉仕は、これまで、もっぱら個人の責務とされて来た。しかし、R・I理事会は、1987年に新しい声明を採択、職業奉仕の考え方を拡大させた。

従来通り、個人として献身し続けることに加え、クラブ全体として共同活動を行うことが要請されている。つまり、個々人の奉仕活動からグループの活動へと輪を広げ実効をあげるという目的が設定された。

言いかえれば、職業奉仕の理念をベースに個と全体が融合した仕組みを取って行くことであろう。

思いを尽くしつつ、自己研鑽に励むことを第一としたい。話し合い、知恵を出し合うことによって、行動が生まれる。

※ 職業奉仕月間の10月は、職場訪問を行う。予定としては沖縄航路の客船「クイーン・コーラル」の見学。日、時とのかね合いで調整がつかない場合は、「日本たばこ産業」の工場を見学する。

### 活動報告

職業奉仕の考え方は、これまでの個々人の奉仕活動から、グループさらにクラブ全体の活動へと、その輪を広げるという目的に改められた。「個と全体が融合した奉仕活動」を目指すことである。

活動項目として、就職相談、職業指導から成人の再教育、定年退職者の再雇用についての情報、さらには職場での麻薬、アルコール問題についての対策など多岐にわたるが、当委員会は具体的活動展開まで進んでいない。今後、知恵を出し合い、何らかの策を構築して行く。

職業奉仕月間の10月は、職場訪問および当該職場の従業員表彰を計画している。

また、自己の職業（新聞発行）を通じて社会への奉仕、貢献を進めることではNIE（ニュースペーパー・イン・エディケーション）運動の展開を計画している。

NIE運動、つまり「教育に新聞を」の目的を掲げ、県市町村教育委員会、県内の小、中、高校の教師と広く連動し、教材として新聞の活用を呼びかけて行く事業である。

南日本新聞社としては、各新聞社に呼びかけ、全新聞社の総合的な運動として展開させる方針である。

さらに、読者へ届ける情報に厚みを加えるため、1991年1月から香港に支局を開設する。地方紙として香港に支局を進出させるのは南日本新聞社が第一号である。

これは21世紀を展望しアジア、太平洋を視野にとらえ、国際的な動きを政治、経済、文化、スポーツなどの分野から取材し、読者へ新たな情報を提供するものである。

## 社会奉仕委員会

---

委員長 高山 義 則

委員 ①久野 洋一・中村 善治・前田 隆造

岡山 唯一・太原 春雄

### 基本方針

社会の変化に応じ、地域社会のニーズを調査検討し、それに応えて会員各々が奉仕活動すべく努力する。

奉仕活動は単に物質的奉仕に止まることなく、精神的・行動的奉仕を重視し、地域社会の真に必要とする奉仕活動を推進する。

## 本年度の計画

1. 社会奉仕実践者に対して毎年贈っている「ロータリー賞」を継続実施する。
2. 県立図書館の「鹿児島西ロータリークラブ青少年文庫」に追加献本する。
3. 青少年健全育成の一助として「鹿児島西ロータリークラブ友愛文庫」の図書贈呈の継続。
4. 会員、会員の職場従業員の献血推進。
5. 環境保全運動としての講演会。
6. 高齢化社会への対応、老人との対話。

## 本年度の計画（活動報告）

- ① ロータリー賞、西ロータリークラブ青少年文庫、西ロータリークラブ友愛文庫の継続。
- ② 環境保全運動として「地球環境保全と心の保全」の講演会（一般向き）を例会場の山形屋にて10月17日（OK）（午後2時～4時）開催。
- ③ 高齢化社会への対応の一つとして「老人会との対話」を行うよう老人連合会に申し込んである。老人の日常問題に会員が相談に当る。
- ④ 会員が社会奉仕の一環として、ローターアクト例会、月1回の朝清掃への参加をよびかけ、関心をもってもらうように啓蒙中。
- ⑤ 献血推進への努力。
- ⑥ 身障者施設ゆうかり学園、音楽会開催と見学訪問。日時未定

## 会 員 委 員 会 誌

## 青少年奉仕委員会

委員長 山下 皓三

委員 柴山 一清・川平建次郎・中尾 正昭

尾崎 義明

## 基 本 方 針

青少年奉仕活動とは何かを再度学習し、会員に報告し、クラブとして、会員

としての活動が推進できるように充実と活性化を図る。

#### 本年度の計画

1. 青少年奉仕活動に関する学習会をする。
2. I A C , R A C 委員会の支援をする。
3. 青少年とともに積極的に地域社会奉仕活動に参加し、奉仕と感動の機会を与える。

#### 活動報告

- ㊦ ローターアクトクラブ例会への出席を奨励した。
- ㊧ 青少年奉仕活動について学習会をした。
- ㊨ インターアクト、ローターアクトについて例会で卓話をしてもらった。

### インターアクト委員会

---

委員長 住 吉 三 滋

委員 副 黒木 幸一・吉留 益・下脇 二則  
小畑 忠夫

#### 基本方針

1. 鹿児島高等学校、鶴丸高等学校の I A C 会員と指導の先生方との触合いの機会を出来るだけ多く持ちながら、I A C の相互理解を深める。
2. I A C の国際親善活動の一環として鹿児島在留の留学生と、I A C 会員との交流の場を設ける。
3. I A C 会員増強を促進する。

#### 本年度の計画

1. I A C 代表者及び指導者との懇談会
2. 年次大会への協力

#### 活動報告

第 26 回 273 地区インターアクト年次大会が、8月10日(金)から12日(日)

の3日間に鹿児島県日置郡金峰町の県立南薩少年自然の家で開催された。

加世田医療福祉専門学校長の山口建蔵先生の記念講演「奉仕の心」は特に参加者たちに深い感銘を与え、今後の活動に貴重な示唆を与えて頂いた。インターアクト委員長の海江田卓先生と加世田ロータリークラブの皆さんの絶妙なりーどで大会は大変素晴らしい成果を収めた。当クラブ関係では鶴丸高等学校、鹿児島高等学校両校のインターアクトクラブと顧問教師、ロータリアンから委員長と副委員長が参加した。

## ロータリーアクト委員会

---

委員長 竹 下 威

委員 (副) 相良 正典・石神 兼康・谷口 良康

橋本 一義

### 基本方針

1. 地域に密着した社会奉仕を推進する。
2. ロータリーアクトの活性化をはかり、その自主性を尊重しながら適切な助言指導を行う。
3. ロータリーアクトの会員の増強につとめる。
4. できるだけ多くのロータリアンに、アクトの例会に出席するよう協力を求める。

### 本年度の計画

1. ロータリーアクトの海外研修への参加。
2. 社会奉仕、朝の清掃（月1回、西鹿児島駅前）、愛の聖母園の訪問等を本年度も継続して行なう。
3. ロータリーアクト会員の増強を図るための対策を検討する。
4. 唐津ロータリーアクトクラブとの交流研修を行う。

## 活動状況報告

- 1) 西鹿児島駅前広場の清掃を、毎月第一日曜日早朝、継続して、RAC会員及びOBがRC社会奉仕委員会の協力を得て実施している。清掃終了後は、RAC会員は福祉施設「愛の聖母園」を訪問し、乳幼児の慰問に当たっている。
- 2) 韓国への海外研修旅行（8月25日から8月28日に亘り実施）には、RAC会員1名が参加した。9月19日のRCの例会に参加者から感想を交えて研修結果の報告が簡潔になされた。
- 3) RCの9月10日の学習会は、青少年奉仕活動月間に因み、RAC会員5名の参加をえて、総数二十数名が集まり、RC情報委員会及び青少年奉仕委員会の指導のもと、インター、ローター両アクトの現状や将来の展望について学習した。
- 4) 8月11日、12日に、RACのメンバーを中心としてサマーキャンプを実施した。
- 5) 9月のアクトデーを期して、リングプルの収集を積極的に展開することを決定、まず収集箱を手造りして、事業所や街頭に設置することにした。
- 6) RACの会員は、9月末日現在18名で、20名の目標を達成することは容易でないが、RAC会員、OB、ロータリアンが一体となって、会員の増強に努力している。
- 7) 本年度末（平成3年6月）には、西RAC創立15周年記念日を迎えることになっているので、その記念行事を行うため、9月に実行委員会を組織し、第一回の準備会を開催した。今後は漸次その具体化に当る予定である。
- 8) 今後ともロータリアンのRACへの積極的参加をいただき、卓話や感想等を通じてアクトーとのふれあいを深めるべく一層努力する所存です。

# 国際奉仕委員会

委員長 三反田 藤 男

委員 副野添 良隆・古木 圭介・福満 武雄

## 基本方針

国際奉仕の基本理念である「奉仕の理想に結ばれた実業家と専門職業人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること」に寄与出来るように、本クラブ会員の理解と協力をお願いします。

## 本年度の計画

1. ポリオプラス計画に協力する。
2. 国際青少年交換について、市内の他クラブとも連携をとりながら再検討する。
3. 一人のロータリアンとして出来る国際奉仕についてその方法と可能性を検討する。
4. サンタローザ学生交換の問題と、サンライズRCとの交流と同時に特に地球環境保全についても身近かなところから行動するようつとめる。

## 活動報告

1. サンタローザサンライズクラブヘインターアクトから2名の高校生を派遣しました。
2. 米山燹学生の張瓊瑜さん(台湾)を11月10日指宿での地区大会懇談会に出席してもらうよう決定した。



## ロータリー財団委員会（米山奨学委員会）

委員長 岩元 紀彦

委員 副岩元 基・高井 敏治・浜田 馨  
徳澤 紀生

### 基本方針

ロータリー財団および米山奨学会の趣旨と現状を会員によく理解してもらうとともに、諸種のロータリー財団プログラム、米山奨学会の活動、ならびにポリオ・プラスプログラムへの援助をする。

### 本年度の計画

1. ロータリー財団に関する広報活動を行なう。
2. ロータリー財団奨学生の推薦を行なう。
3. ロータリー財団資金の支援として。
  - イ. ポールハリス・フェローの募集につとめる。
  - ロ. 準フェローを増すことを最重点としたい。
  - ハ. 年に数回百万ドル食事を実施する。
  - ニ. 財団への募金をつのる。

### 活動報告

1. ロータリー財団の活動状況、主旨につき例会に於て適時説明発表する。
2. 準フェローの増強について格段の実績を上げること。
3. 10月現在 ポールハリス・フェロー5名、準フェロー19名。

## （ 会 員 会 ） ポリオ・プラス委員会

委員長 太 原 春 雄

委員 (副) 三反田藤男・岩元 紀彦・岩元 基  
高山 義則・野添 良隆

### 基 本 方 針

1. ポリオ・プラスプロジェクトの理解と認識を深める。
2. 日本ポリオ・プラス委員会に協力し募金を行う。

### 本 年 度 の 計 画

1. 募金目標 100%達成の為、全会員に分担金をお願いしたい。  
(前年度募金額は 5,000 円 × 87 人 = 435,000 円、未達成額は 79,054 円  
である)  
最終目標額 (91年 6 月 30 日までに達成目標) は、3,460,000 円である。

### 活 動 報 告

9 月 3 0 日現在、本年度目標額の 127% を達成した。  
最終的募金総額は 3,480,946 円となり 当初目標額の 106% を達成した。

## 30 周年準備委員会

委員長 川 田 恵 一

委員 副小園 正人・川村 洋・福田 敏之  
川上鐵太郎・浜田 馨・高井 敏治  
池田 広・福田 正臣・中村 善治  
外西 寿彦・三角桂次郎

### 基 本 方 針

1. 本年度から30周年に相応しい行事計画を練り上げたい。
2. 7月・10月・1月・4月の4回に分けて委員会を開く事。
3. 今年度は半期に1人当たり5,000円 計10,000円の割で資金を積立てる。

### 活 動 報 告

1. 30周年準備をするに当って先づ30代の会長候補者を推薦してもらった。
2. 7月の委員会を開き、次の10月の委員会を開く予定です。
3. 今年度の上半期分5,000円は積立を終わりました。

